

2 希望するリフォーム内容

水回りと一戸建てでは屋根・外壁、マンションはリビング次に、どの部位のリフォームを希望しているのか。

一戸建てでは、トップが「風呂」で60%、以下は「キッチン」58%、「屋根・外壁」50%となっている。一方、マンションでは「キッチン」が74%と断然のトップで、「リビング」が63%で2位になり、「風呂」が61%で続いている。ともに水回りが上位を占めている点では共通するが、一戸建てでは屋根・外壁などの手当ても必要になるようである。

なお、本調査の回答者全体より5ポイント以上高い項目をみると、一戸建てでは「屋根・外壁」のみに対して、マンションでは「キッチン」をはじめ9項目に達する。外回りのリフォームを個人で心配する必要のないマンションでは、さまざまな部位への関心が強くなるのだろう。

水回り設備の交換が最優先課題

実際にどのような工事内容を想定しているのかをみると、一戸建て、マンションともにトップは「風呂やキッチンなど設備の交換」で、ともに70%台の高い支持率を集めている。

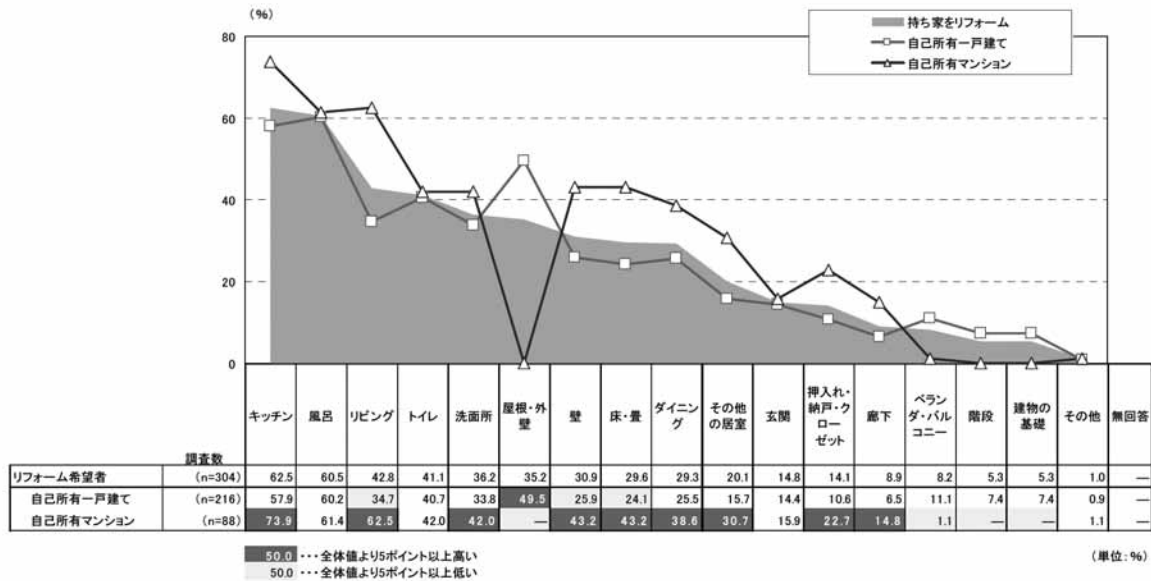
一戸建てでは、2位以下は「内装、建具の変更」「間取り変更」「給配水管の交換」と続き、それ以外でも「断熱の補強」「建物の躯体の補強」「基礎の補強」など、構造部分へのニーズも幅広い。これに対してマンションの場合には、「内装、建具の変更」「間取り変更」に次いで「バリアフリー」が挙がる。

マンションでは300万円未満が65%

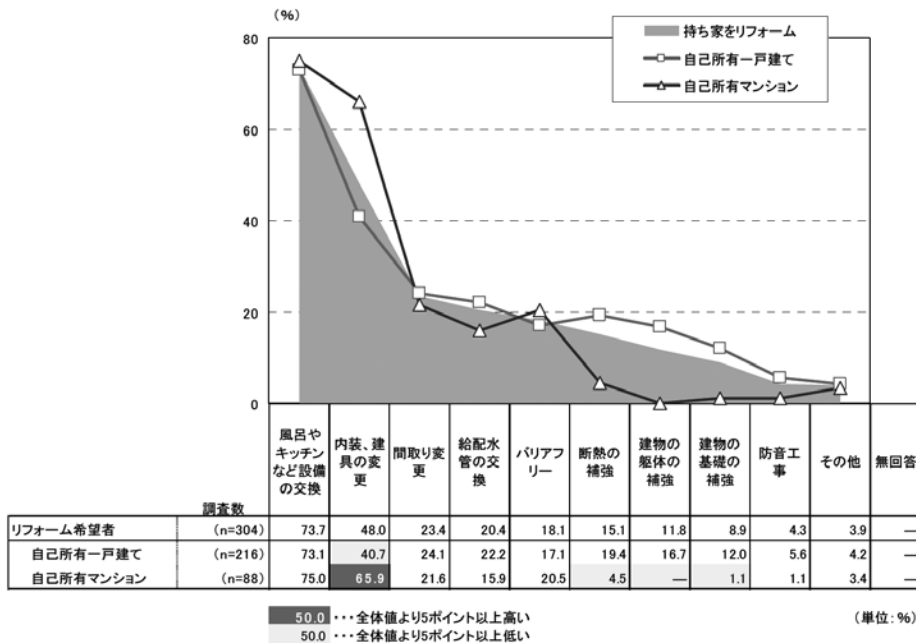
リフォーム希望者のリフォーム予算をみると、一戸建てでは、「200～300万円未満」と「400～500万円未満」がともに19%と最も多くなっている。「400～500万円未満」の13%と合わせて、200万円～500万円未満の合計が51%に達する。500万円未満と500万円以上に分けると、500万円以上が3割で500万円未満が7割という構成になる。

一方、マンションでは「200～300万円未満」が33%のトップで、「100～200万円未満」が26%、「300～400万円未満」が14%で続いている。これをやはり500万円に分けると、500万円未満がほぼ9割で、500万円以上は約1割にとどまる。

リフォーム部位 (リフォーム希望者 / 複数回答)



リフォーム工事内容 (リフォーム希望者 / 複数回答)



リフォーム予算 (リフォーム希望者 / 単一回答)

凡例	100万円未満	100～200万円未満	200～300万円未満	300～400万円未満	400～500万円未満	500～600万円未満	600～800万円未満	800～1000万円未満	1000万円以上	無回答
リフォーム希望者 (n=304)	4.6%	17.8	23.0	13.2	17.1	10.5	3.3	7.6	3.0	—
自己所有一戸建て (n=216)	4.2	14.4	19.0	13.0	19.0	13.4	4.2	9.7	3.2	—
自己所有マンション (n=88)	5.7	26.1	33.0	13.6	12.5	3.4	12.3	2.3	—	—